

書字練習

年 月 日

カント哲学以来、デカルト哲学は棄てられた。
独断的、形而上学的と考えられた。

哲学は批評的であり、認識論的でなければなら
ないと考えられている。

真の实在とは如何なるものを究明して、

そこからすべての問題を考えると**如きこ**

とは顧みられなくなった。今日、人は実践と

いうことを出立点と考える。実践と離れた

实在というものはない。

出典…デカルト哲学について
西田幾多郎著